

## 第 347 回 脂溶性ビタミン総合研究委員会 プログラム

開催日 7月17日(金) 13:30~

場所: 理化学研究所和光事業所 生物科学研究棟 鈴木梅太郎記念ホール

### 《研究発表》

1. ビタミンEにより制御される脂質酸化依存的新規細胞死(フェロトーシス様細胞死)のシグナル伝達機構の解析(13:30~13:55)  
(平成26年度プロジェクト研究報告)

今井浩孝<sup>1)</sup>、宮澤陽夫<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>北里大 薬学部 衛生化学、<sup>2)</sup>東北大院農

2. レスベラトロールによるcAMPを介するフィードフォワードPPAR $\alpha$ 活性制御(13:55~14:20)

井上裕康、滝澤祥恵、本郷翔子、山上小百合、中田理恵子

奈良女子大 生活環境食物栄養

3. マルチオミクス技術による肝癌予防薬非環式レチノイドの標的バイオマーカー同定と分子基盤解明(14:20~14:40)

秦咸陽、小嶋聡一

国法)理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター微量シグナル制御

技術開発特別ユニット

4. メナキノン-4およびゲラニルゲラニオールによる性ホルモン産生の促進作用(14:45~15:10)

何欣蓉、白川仁、吉田理紗、前田美里、後藤知子、駒井三千夫

東北大 院農 栄養学

コーヒーブエーク(15:10~15:25)

### 紹介講演

脂肪性肝炎モデルに対するビタミンE同族体の効果(15:25~16:05)

清瀬千佳子<sup>1)</sup>、田中理恵子<sup>2)</sup>、高橋知衣<sup>1)</sup>、五十嵐脩

1) 神奈川工科大 応用バイオ科学 栄養生命科学、

2) 神奈川工科大 応用バイオ科学 応用バイオ科学

#### 特別講演

1. 生体 内レチノイン酸グラディエントの定量的可視化 (16 : 05~16 : 45)

下 藺 哲、宮脇 敦史

国 法) 理化学研究所 脳科学総合研究センター 細胞機能探索技術開発チーム

2. 「理研時代の鈴木梅太郎博士」 (16 : 45~17 : 25)

小川智也

国法) 理化学 研究所 和光事業所 元所長